

あすなろ

連絡先：電機労働者懇談会気付 沖電気の職場を明るくする会
東京都品川区二葉2-20-8 染野ビル2F 電話 03 (6421) 5323

ホームページ

沖電気の職場を明るくする会

検索

クリック



ざくろ

花言葉：円熟の美

「会」は沖電気とその関連などで働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願って創られました。正規・非正規を問わず誰でも入会できます。略称はOAK。

《設立1986年》

労働相談は無料です。ホームページの「相談窓口」で常時受け付けています。「沖電気の職場を明るくする会」で検索してください。

OKIも掲げる「持続可能な開発目標」(SDGs)の実現を

2015年に国連で全会一致で採択された環境や開発に関する国際目標。持続可能な暮らしや社会を営むため、2030年までに17分野での達成を目指す。17分野は「貧困や飢餓の根絶」「質の高い教育の実現」「女性の社会進出の促進」「再生可能エネルギーの利用」「経済成長と生産的で働きがいのある雇用の確保」「不平等の是正」気候変動へのなど17項目の実現を目指している。

雇用と地域経済を守ろう

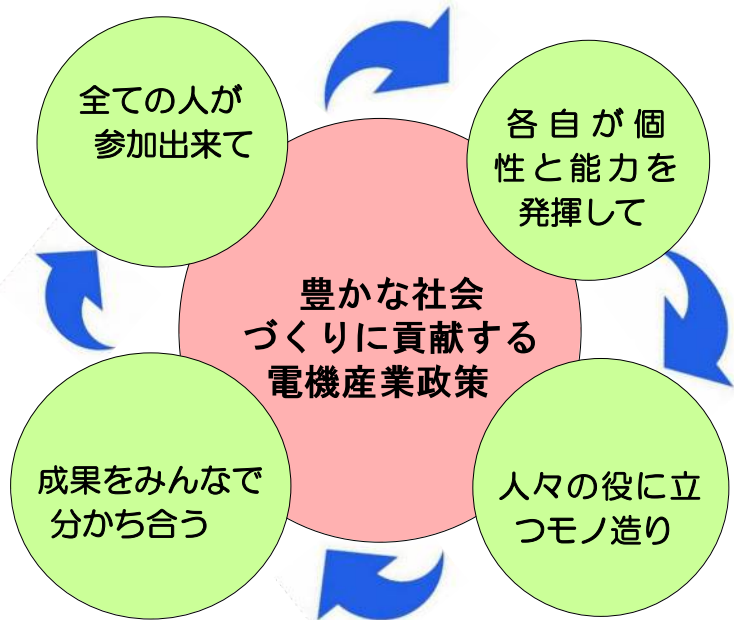
- ☆地域経済を守るのも企業の責任
- ☆正規雇用を基本
- ☆リストラからの脱却

人と技術を大切にしよう

- ☆人と技術は社会の財産
- ☆長時間過重労働を是正
- ☆成果主義の暴走ストップ
- ☆パワハラ撲滅

その為には経営視点の転換を

電機労働者懇談会・電機・情報ユニオンの「電機産業政策提言」より抜粋



国際労働基準のもとに

- ☆国際労働基準の尊重
- ☆男女共生社会の実現を
- ☆内部留保を社会に還元

平和産業と原発ゼロ

- ☆技術は人々のために
- ☆自然エネルギーの積極的活用
- ☆軍事産業NO！原発は廃炉に

減少続ける売上高

18年3月期決算は、売上高が3年連続減の4380億円。営業利益は予想の130億円を大きく下回る77億円。メカトロ事業での海外のATM事業の不振が主因。EMS(受託生産)事業は堅調。自己資本比率は26・9%で財務基盤は安定でした。

経営の成長戦略は

「稼げる商品」をどう生み出すか
「国連が提唱する「持続可能な開発目標」(SDGs)から何が必要で、どうすれば実現できるかを考えるアプローチを進める」(鎌上社長)としています。

研究開発費はこの10年来最低となっています。(09年・168億→18年85億)これで「稼げる商品」をどう生み出せるかが大きな課題です。同時に国際的な市場の正確な把握や企業の成長のためには国際労働基準を守った企業活動が求められています。

OKI連結・経営指標の推移(単位：億円)



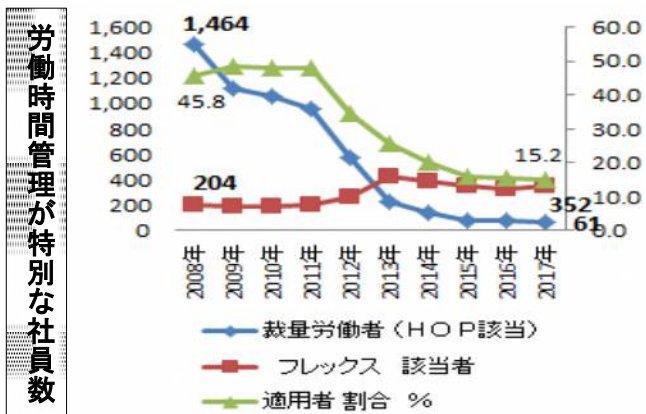
問われる成長戦略
メカトロ事業(フラジール・中国)で苦戦

先日ある憲法集会に行ってきた。改めて日本国憲法が世界に誇る事ができる内容とともに、戦前のような権力の暴走の歯止めになっていないことを実感していた。世間ではあまり浸透していないようですが、日本国憲法は国や権力者側に対し規制する内容となっている。そのため戦前と比べ戦後は国民は安心して暮らしているように感じました。▼しかしながら憲法が十分に活かされていると思えない点もあります。例えば第二十五条は「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」となっていますが生活保護の捕提率が二割以下であり、ここ最近では奨学金による生活苦の問題もあり、とても有効に活かされているとは思えません。▼元気がある国にするには社会保障の充実と平和な暮らしが必要不可欠です。現政権では消費税増税のうえに社会保障をカットと、それは真逆の方向に突き進んでいます。さらには権力者側の都合のいいように憲法を改悪しようとしており、国民主権・平和主義・基本的人権のどれもが崩されようとしています。▼あくまでも主権は国民であり、日本国憲法も国民のためのものであり、国民の意見なしに権力者側が主導して改定を推し進めるなどあってはなりません。日本の将来のためにも、国民のための日本国憲法であり続けられるよう、不当な改憲にノーを突きつけ平和憲法を守っていきましょう。

《沖電気を考える》 第121回

裁量労働制（HOPワーク）の運用 労基署の指導で適切運用に近づく

1999年沖電気での裁量労働制はHOP（High Objective Performance）ワークとして導入。労使は「時間管理」の概念はなく成果で賃金を支払う制度と説明したが、労働基準監督署から「労使協定で定めた時間を労働したとみなす（みなし労働）場合でも出退の時間管理は必要」などの指導があり、上長は部下の業務量を配分して適正な業務配分に努めるようになり、HOP該当者は減少した。（グラフ参照）



話題 ウナギ稚魚 記録的不漁

絶滅危惧種ニホンウナギの稚魚シラスウナギ。国内外の漁獲量が前期の1%程度と低迷し、過去最低の漁獲量が予想され高値が懸念されている。

発覚した主な品質不正事案		
三菱自動車	2000年	ブレーキ等のリコール案件の放置、隠ぺい
三菱自動車	2004年	ハブなどのリコール案件の放置、隠ぺい
パロマ	2006年	湯沸かし器のリコール案件の放置
東洋ゴム	2007年	断熱パネルで性能データの偽装
タカタ	2015年	エアバックのリコール案件の放置
東洋ゴム	2015年	免震、防振ゴム等で性能データを偽装
旭化成	2015年	子会社が地盤調査データを偽装
三菱自動車	2016年	燃費性能データを偽装
日産自動車	2017年	無資格者による法定検査の実施、隠ぺい
神戸製鋼所	2017年	鋼材性能データを偽装
スバル	2017年	完成車の無資格検査員の実施
東レ	2017年	子会社でデータ改ざん
日立製作所	2017年	エレベーターで不適合品を使用
三菱マテリアル	2017年	子会社3社が不正「指南書」でデータ改ざん
川崎重工業	2018年	新幹線台車枠に亀裂
スバル	2018年	燃費の検査データ書き換え

低い法令順守意識
安倍政権は森友学園、加計学園問題で首相らに都合が悪い文書やデータは出さない。裁量労働制に関するデータも改ざんするなど異常だ。
負けず劣らず、日本メーカーのデータ改ざんなどによる「法令違反」が多発している。例えば自動車の完成検査は道路運送車両法で有資格者によることを義務付けているが守られていない。材料の強度などは日本工業規格（JIS）で決められているが、順守されていない。
経営陣が不正に関与・黙認し、短期的な利益を求める経

製造業の海外生産比率は2014年には35%超に達している。そのため国内の製造現場での品質へのこだわりが薄れたり、リストラにより労働者を正規から非正規社員への置き換えが進められ品質・検査に関する教育の不足なども品質問題に影響している。労働組合の経営点検能力の向上や企業にものが言える職場環境づくりも重要です。

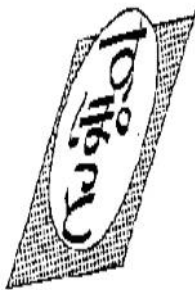
製造の海外移転や リストラも影響

品質不正問題が相次ぎ 揺るぐものづくり 経営陣の利益第一で品質を軽視する体質が露呈

手空き改善の実感

【埼玉・蕨】 全社やグループごとの方針説明会の施策で、ここ数年必ず手空き時間の削減について掲げられており、その効果もあって長期手空き状態のままに置かれるという状況がかなり減っているのを感じています。以前は本人の努力ではどうにもならない手空きを理由に最低ランクの成果評価が付けられることもありましたが、それも無くなる傾向になっていと感じます。引き続きこの状況が続くとともに、長時間労働の削減を願っているところです。

安だった「安心して働ける」ことができるようになってよかった！という声が届きます。あとは労働条件だね！



職場環境が改善される

【群馬・富岡】 五月に入って、気温の変化が激しくなっています。暑い日は、気温が三十度近くまで上がり、暑さが身に堪える状況です。五月の中旬、扇風機が各職場に配られ、暑い時には冷房も入り、今年は例年になく暑さに対する対応が早くなりました。

沖電気の株主比率 外国人法人比率25%

OKIの発行株数は8721万7602株。株主数は7万5803名。2017年9月30日現在。外国法人の推移↓

年・9月30日	外国人法人比率%
2012	16.7
2013	14.9
2014	13.6
2015	24.2
2016	19.0
2017	25.0

契約社員の「無期転換への契約申し込み」が進んでいます。後は、会社から「無期転換受理通知書」を待つことになりました。次の契約更新時から無期契約社員となり、60歳定年までの雇用が実現されます。「解雇・退職」も正社員と同じ条件になり、長い間もついていた雇用不安に悩まされることはなくなりました。「仕事が薄くなる度に、契約が更新されるのか不

介護保険料の引き上げ 消費税10%増税先取り
【沖電気・OB】 介護保険料は3年ごとに「見直される」が今年が、その時期となる。わたしの年金所得額は165万円で所得段階1

